

2013年度(2014年 3月期) 第2四半期 決算説明会

2013年10月31日

セイコーエプソン株式会社

■ 将来見通しに係わる記述についての注意事項

本説明資料に記載されている将来の業績に関する見通しは、公表時点で入手可能な情報に基づく将来の予測であり、潜在的なリスクや不確定要素を含んだものです。

そのため、実際の業績はさまざまな要素により、記載された見通しと大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうる要素としては、日本および海外の経済情勢、市場におけるエプソンの新商品・新サービスの開発・提供とそれらに対する需要の動向、価格競争を含む他社との競合、テクノロジーの変化、為替の変動などが含まれます。

なお、業績等に影響を与えうる要素は、これらに限定されるものではありません。

■ 本説明資料における表示方法

数値： 表示単位未満を切り捨て

比率： 千円単位で計算後、表示単位の一桁下位を四捨五入

開示セグメントの変更について

SE15後期 新中期経営計画の事業戦略にもとづき、
将来にわたっての成長領域を再定義するとともに各領域における取組みを、
より明確にして加速させるために、2013年度から組織体制を整える

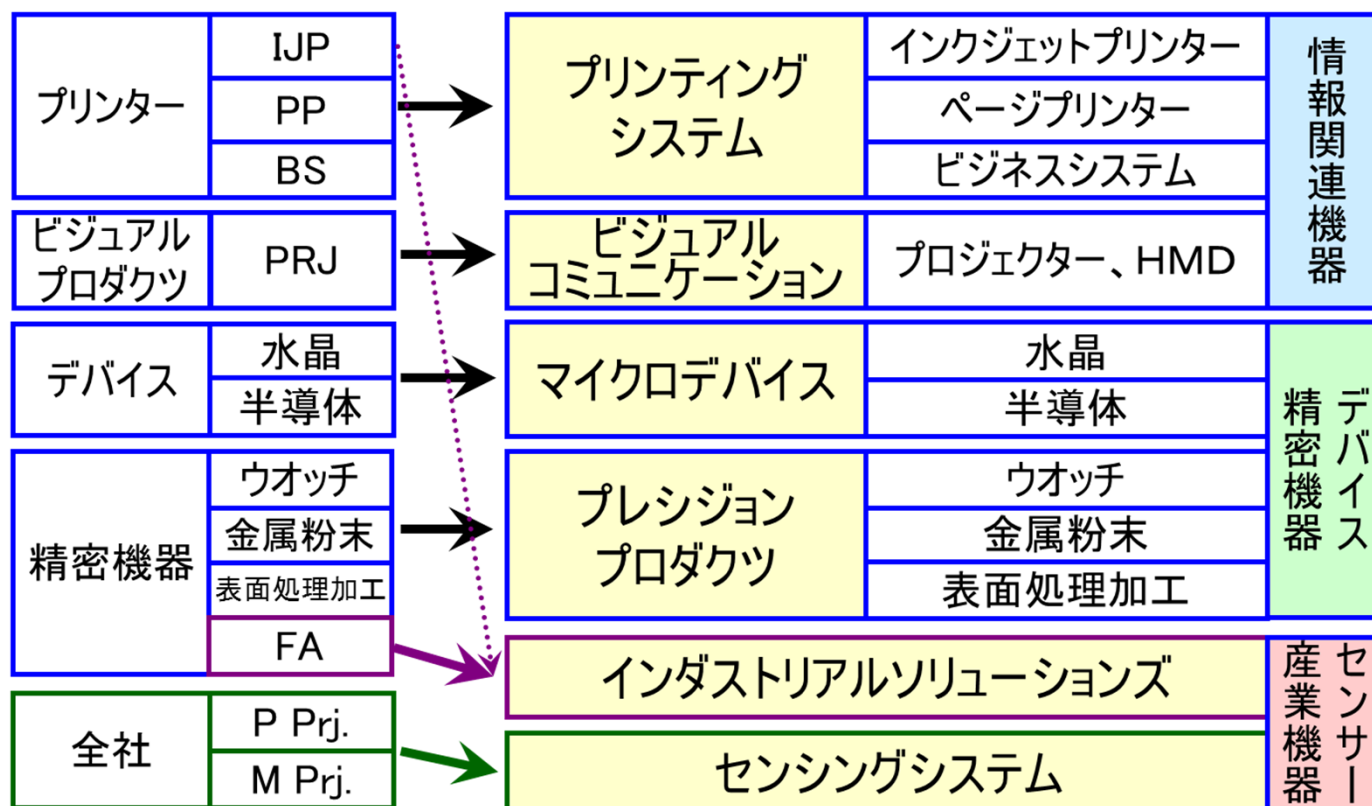
2012年度セグメント

2013年度セグメント

事業名称

含まれる事業

開示セグメント



* P: パーソナル、M: モーション

- 2013年度予想の比較説明においては、2012年度のセグメント損益もあわせて補正
- 事業譲渡をした光学事業は、「全社セグメント」に含まれる

1. 概要

2. 詳細

決算ハイライト（中間決算）

(億円)		2012年度		2013年度				増減額 / 増減率	
		実績	%	7/31予想	%	実績	%	前期実績比	前回予想比
売上高		3,882	-	4,500	-	4,686	-	+803 +20.7%	+186 +4.1%
営業利益		△141	-3.6%	130	2.9%	340	7.3%	+481 -	+210 +161.8%
経常利益		△141	-3.7%	90	2.0%	306	6.5%	+448 -	+216 +240.5%
税引前利益		△296	-7.6%	70	1.6%	285	6.1%	+581 -	+215 +307.7%
純利益		△354	-9.1%	10	0.2%	184	3.9%	+538 -	+174 -
EPS		△198.15 円		5.59 円		103.09 円			
換 算 レ ー ト	USD	79.41円		94.00円		98.85円			
	EUR	100.64円		124.00円		130.00円			

前回予想 第2四半期以降の予想前提レート
USD: 90.00円、EUR: 120.00円

決算ハイライト（第2四半期決算）

(億円)	2012年度		2013年度		増減額 / 増減率 前期実績比	7/31前回予想(参考)	
	2Q実績	%	2Q実績	%		上期予想から 1Q実績を控除	%
売上高	2,019	-	2,484	-	+465 +23.0%	2,298	-
営業利益	19	1.0%	260	10.5%	+240 -	49	2.2%
経常利益	22	1.1%	257	10.4%	+235 -	41	1.8%
税引前利益	22	1.1%	252	10.2%	+230 -	37	1.6%
純利益	△9	-0.5%	183	7.4%	+192 -	8	0.4%
EPS	△5.48 円		102.38 円				
換 算 レ ー ト	USD	78.63円	98.95円			90.00円	
	EUR	98.36円	131.05円			120.00円	

前回予想 第2四半期以降の予想前提レート
USD: 90.00円、EUR: 120.00円

EPSON
EXCEED YOUR VISION



第2四半期 業績のポイント(前年同期比)

- 情報関連機器を中心に、従来から進めてきた戦略が着実に成果として表れ、円安効果もあり売上高、ならびに各段階利益において大幅な増収・増益

情報関連機器セグメント

インクジェットプリンター事業

- モデルミックスの改善ならびに平均販売単価の上昇
 - ✓ 先進国市場におけるローエンドモデルの絞り込みに加え、オフィス向けを含むハイエンドモデルのラインアップ強化、ならびに価格施策
 - ✓ 新興国市場向けに大容量インクタンクモデルが大幅に数量増
- 本体のモデルミックス改善の効果による消耗品売上増
- 商業プリンター *1の新製品効果による数量増



*1: 64インチまでの大判プリンター

第2四半期 業績のポイント(前年同期比)

ビジネスシステム事業

- SIDMは中国市場における堅調な需要による数量増
- POS関連製品の北米における市場回復

ビジュアルコミュニケーション事業

- 北米のビジネス向け、欧州、中国における教育向けを中心に過去四半期最高の販売数量を達成

デバイス精密機器セグメント

マイクロデバイス事業

- 競合他社の円安を背景とした値下げによるプライスエロージョンの進行

プレジジョンプロダクツ事業

- 国内向け、高価格帯製品が堅調に推移

全社費用

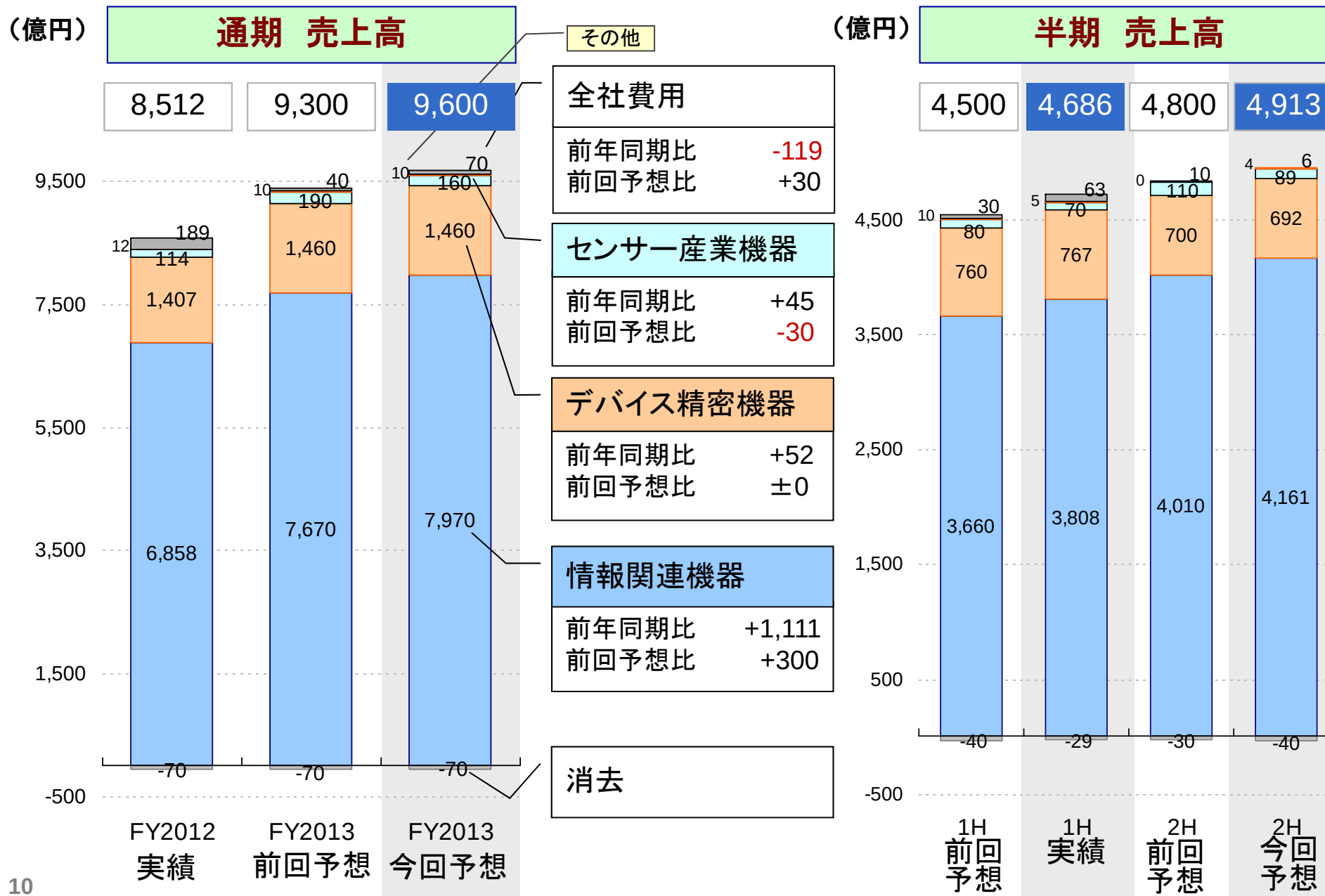
- 保有特許の有効活用による特許料収入

2013年度業績予想

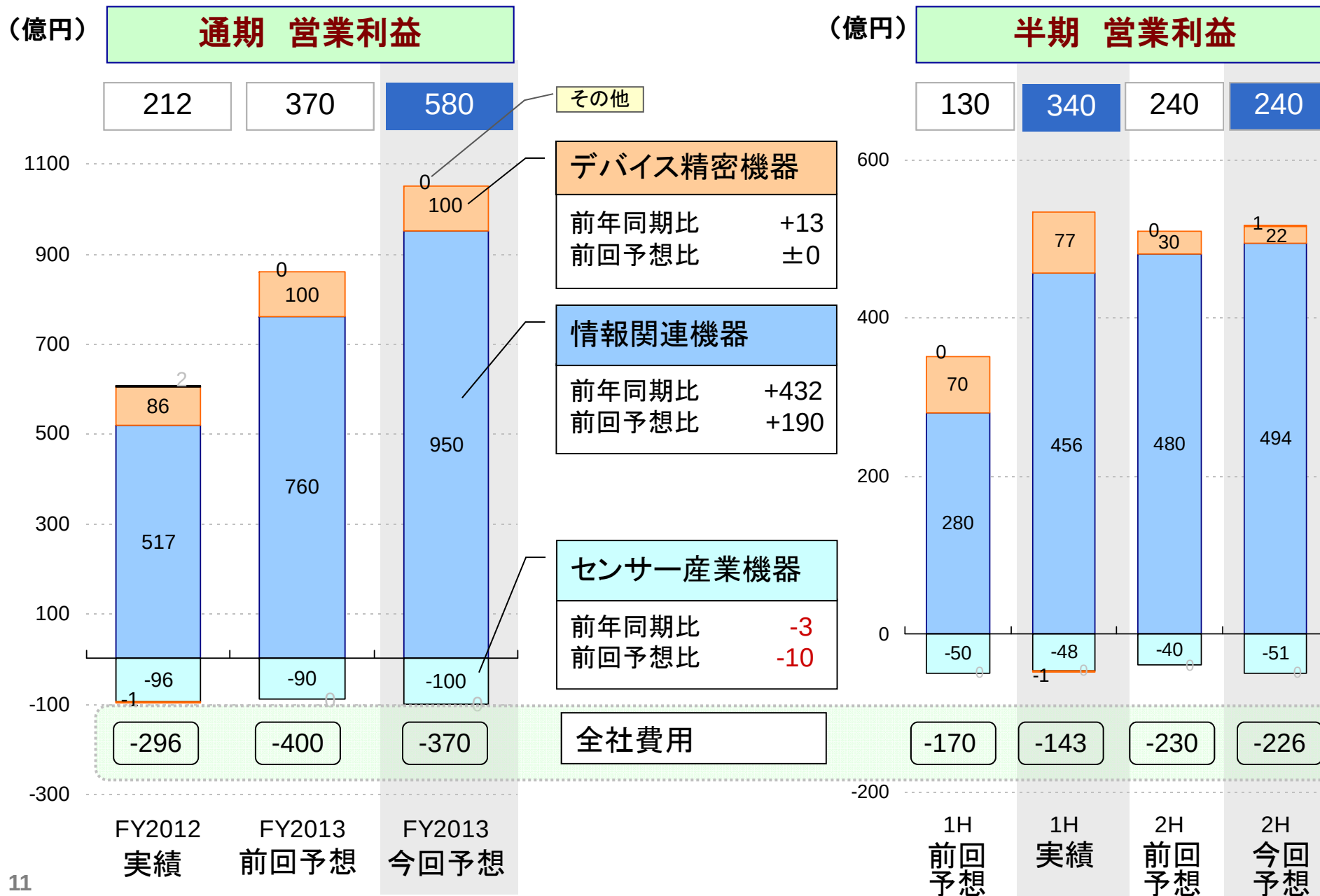
(億円)		2012年度		2013年度				増減額 / 増減率	
		実績	%	7/31予想	%	今回予想	%	前期実績比	前回予想比
売上高		8,512	-	9,300	-	9,600	-	1,087 +12.8%	+300 +3.2%
営業利益		212	2.5%	370	4.0%	580	6.0%	+367 +172.9%	+210 +56.8%
経常利益		176	2.1%	330	3.5%	550	5.7%	+373 +212.0%	+220 +66.7%
税引前利益		△34	-0.4%	260	2.8%	480	5.0%	+514 -	+220 +84.6%
当期純利益		△100	-1.2%	150	1.6%	340	3.5%	+440 -	+190 +126.7%
EPS		△56.41 円		83.85 円		190.06 円			
換 算 レ ー ト	USD	83.11円		92.00円		97.00円		今回予想 3Q以降の予想前提レート USD: 95.00円 EUR: 125.00円	
	EUR	107.14円		122.00円		127.00円			

前回予想 第2四半期以降の予想前提レート
USD: 90.00円、EUR: 120.00円

2013年度業績予想(売上高)▶事業セグメント別



2013年度業績予想(営業利益)▶事業セグメント別



直近動向を踏まえ、第3四半期以降の為替前提をUSD:95円、EUR:125円に見直しを行い、業績予想に以下の要素を織り込む

情報関連機器セグメント

- 市場環境は上期に比べて大きな変化は見込まれない中、インクジェットプリンターを中心に、中期経営計画に基づく施策への取り組みを継続することで、前回の下期営業利益予想の着実な達成をベースに、為替前提の変更分を加えて上方修正

デバイス精密機器セグメント

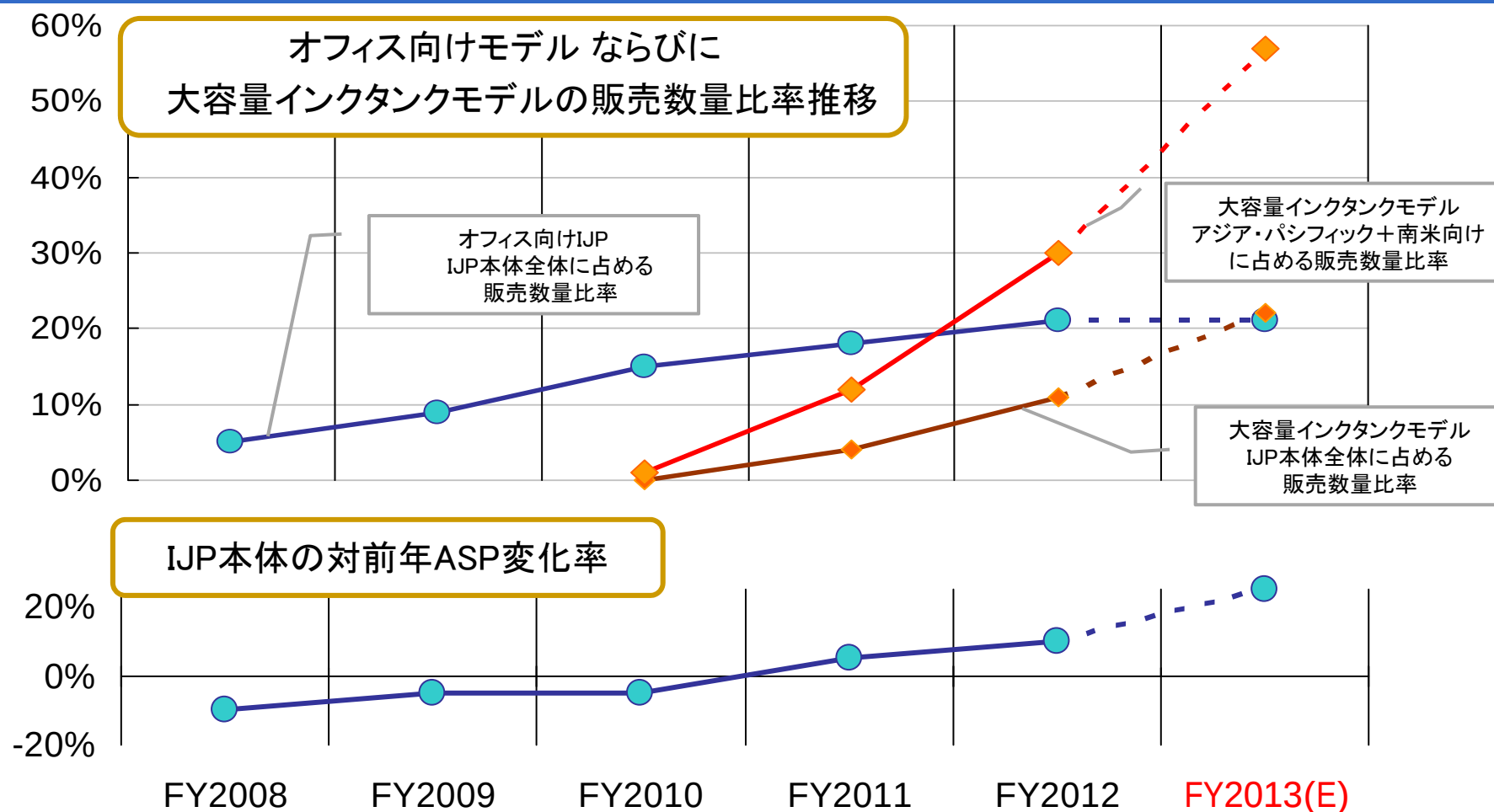
- マイクロデバイスは、プライスエロージョン進行などの影響を加味し下方修正

センサー産業機器セグメント

- 新規事業の商品展開の遅れにより前回予想から下方修正

SE15後期 中期経営計画の進捗(1)

- オフィス向けIJP本体の販売数量比率は2013年度は20%強の見込み。急激な数量比率拡大は前提とせず、ラインアップ拡充で着実にMIF構成を改善。
- 大容量インクタンクモデルは、2013年度のアジア・パシフィックや南米の販売数量比率は、期初は50%弱を見込んでいたが、最新見込は50%超の水準へ。

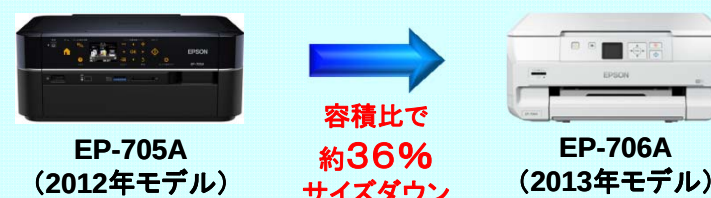
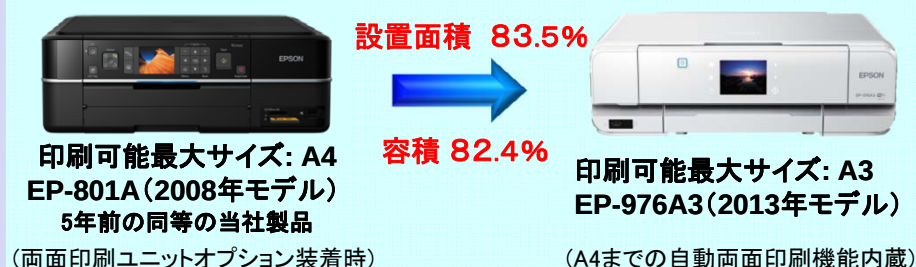


SE15後期 中期経営計画の進捗(2)

- モデルミックスや平均販売単価の改善に加え、コストダウンへの取り組みによりIJP本体の変動費率は着実に改善。
- 損益面でも改善効果が表れており、2013年度は大幅な収益性の改善を見込む。

IJP本体 小型化の全面展開

日本国内市場向けカラリオ10機種13モデルを9月3日に発表。
全ラインアップにおいて、小型スタイリッシュを実現。



IJP本体変動費率推移



1. 概要

2. 詳細

1) 2013年度 第2四半期決算

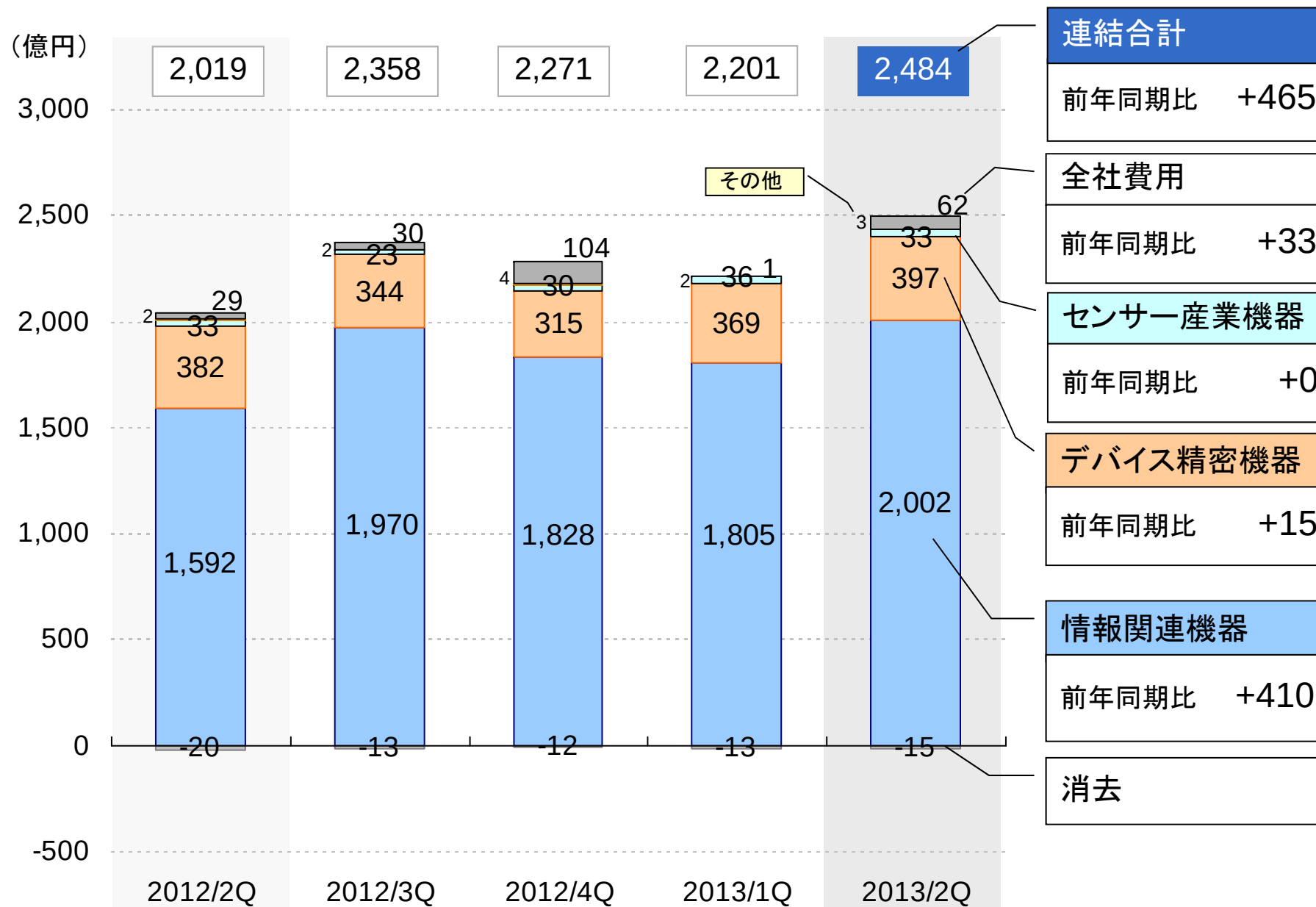
2) 2013年度 業績予想

決算ハイライト（第2四半期決算）

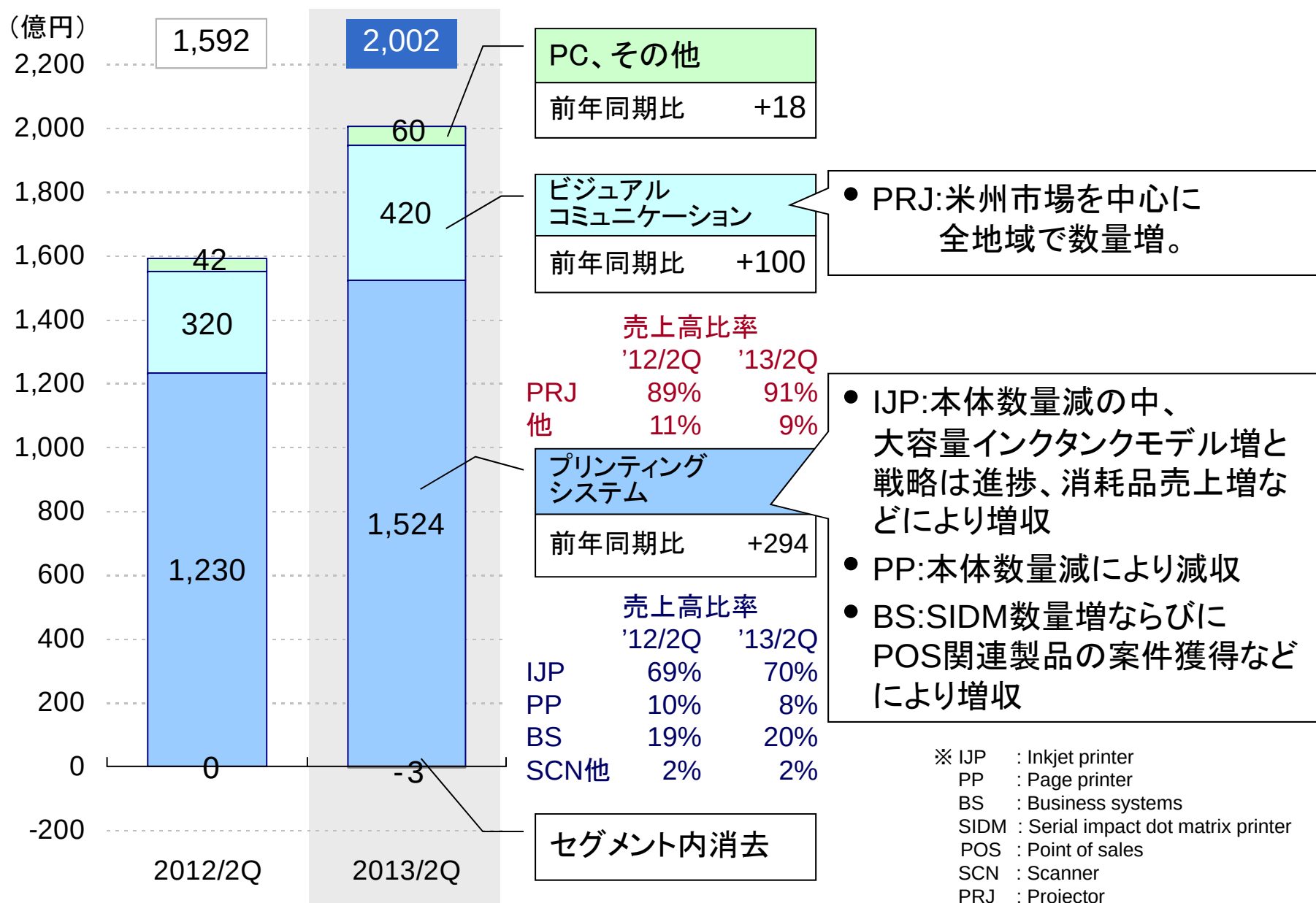
(億円)	2012年度		2013年度		増減額 / 増減率 前期実績比	7/31前回予想(参考)	
	2Q実績	%	2Q実績	%		上期予想から 1Q実績を控除	%
売上高	2,019	-	2,484	-	+465 +23.0%	2,298	-
営業利益	19	1.0%	260	10.5%	+240 -	49	2.2%
経常利益	22	1.1%	257	10.4%	+235 -	41	1.8%
税引前利益	22	1.1%	252	10.2%	+230 -	37	1.6%
純利益	△9	-0.5%	183	7.4%	+192 -	8	0.4%
EPS	△5.48 円		102.38 円				
換 算 レ ー ト	USD	78.63円	98.95円			90.00円	
	EUR	98.36円	131.05円			120.00円	

前回予想 第2四半期以降の予想前提レート
USD: 90.00円、EUR: 120.00円

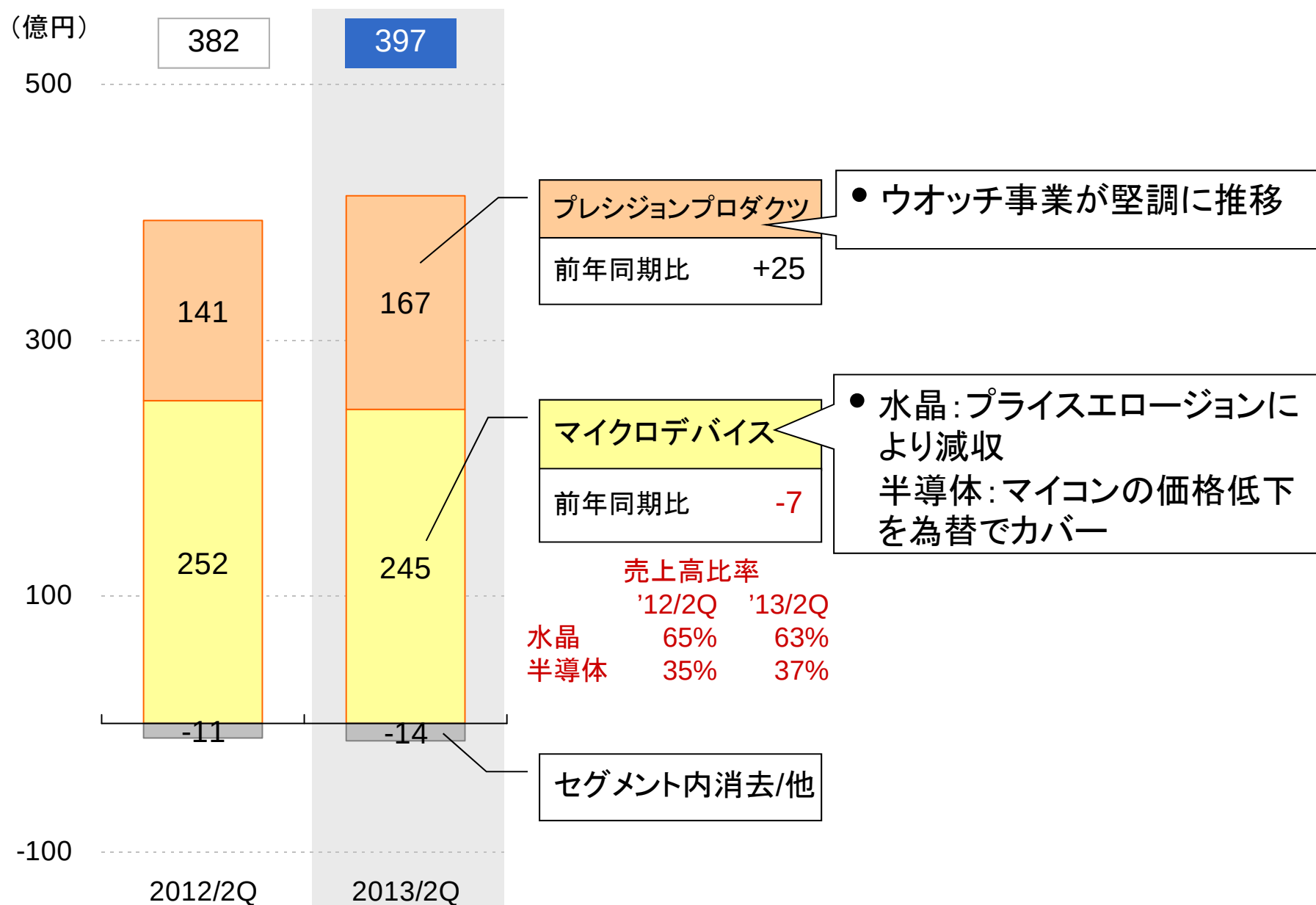
四半期売上高推移 ▶ 事業セグメント別



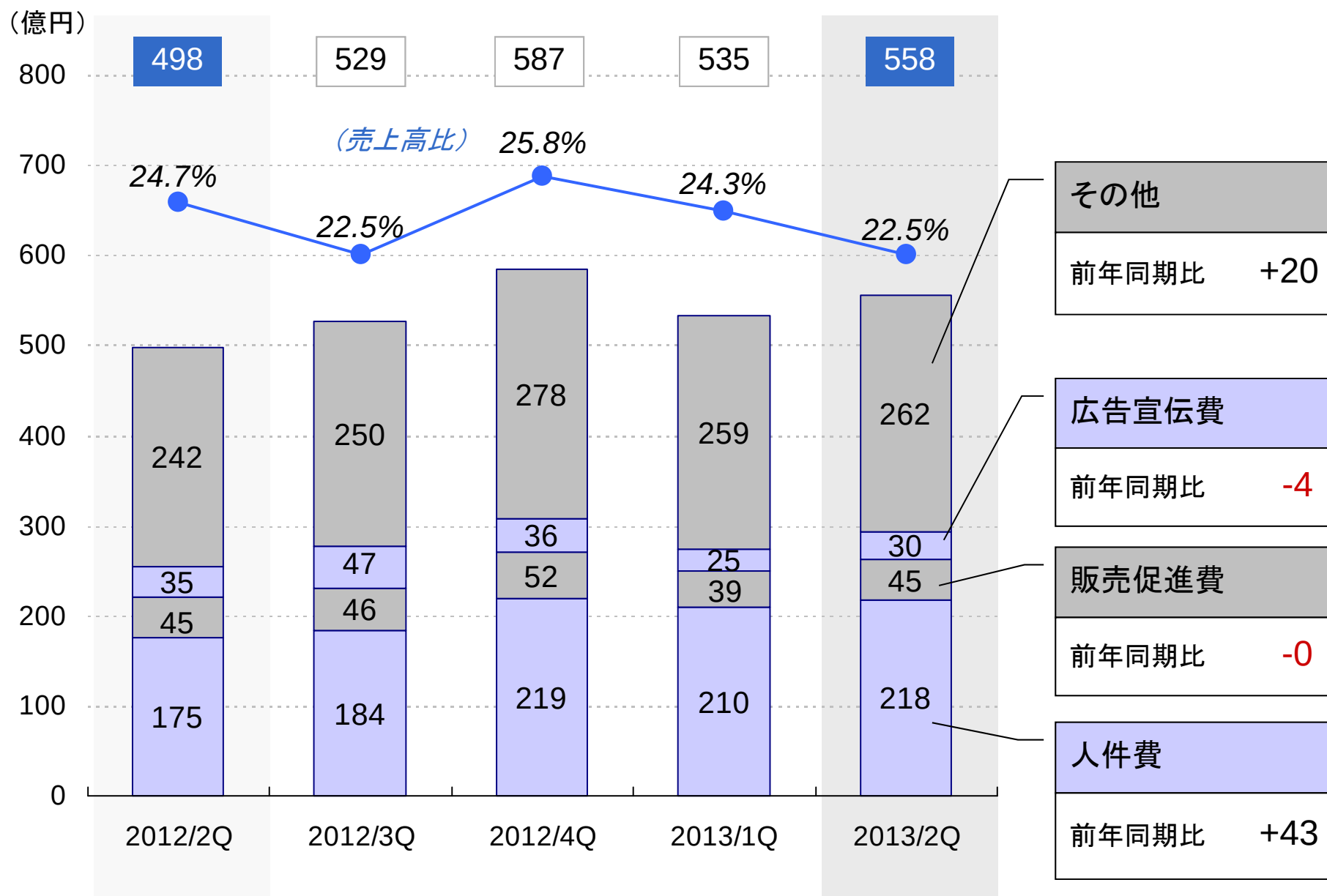
四半期売上高比較 ▶情報関連機器セグメント



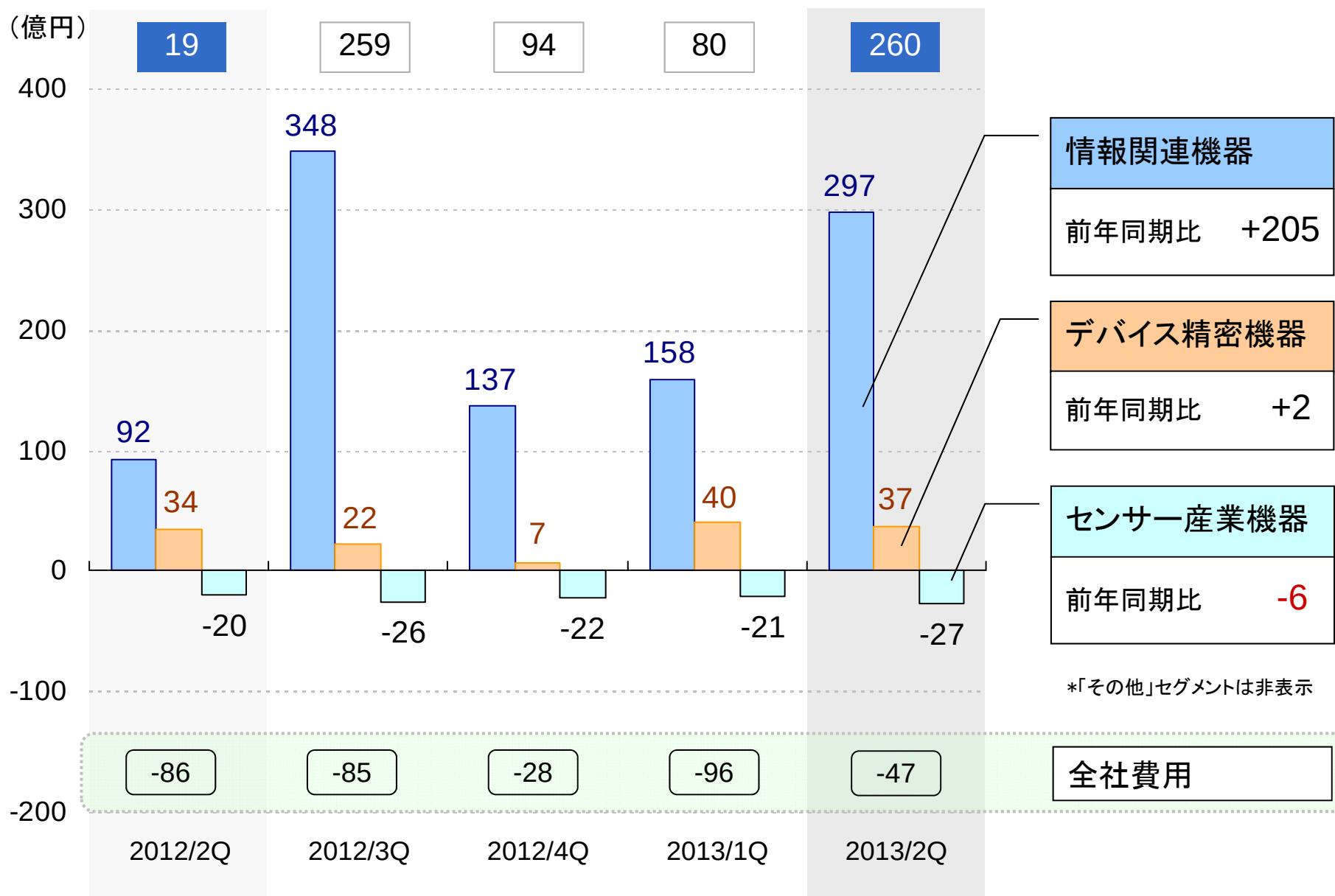
四半期売上高比較 ▶ デバイス精密機器セグメント



四半期販売費及び一般管理費推移

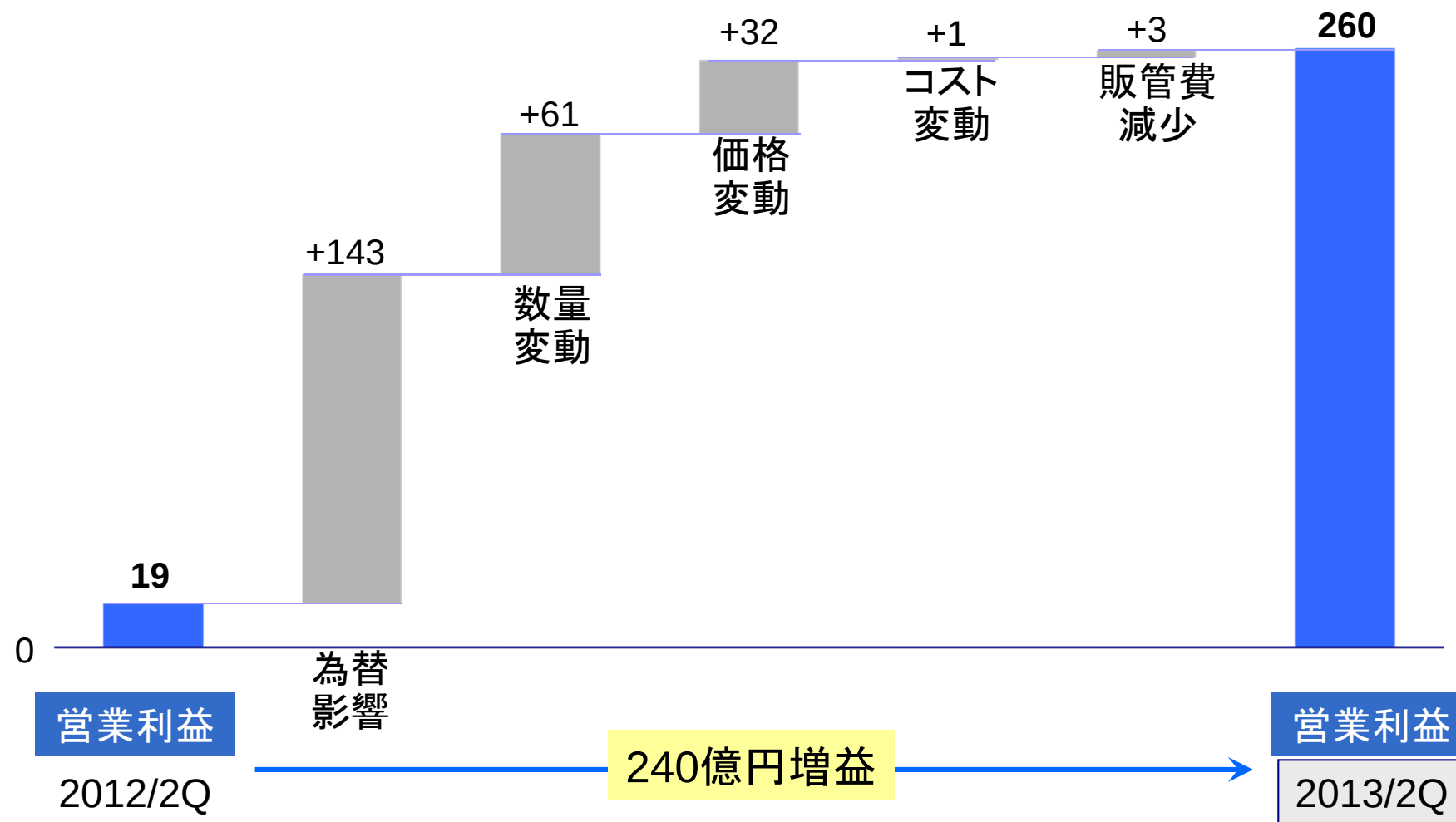


四半期営業利益推移 ▶ 事業セグメント別



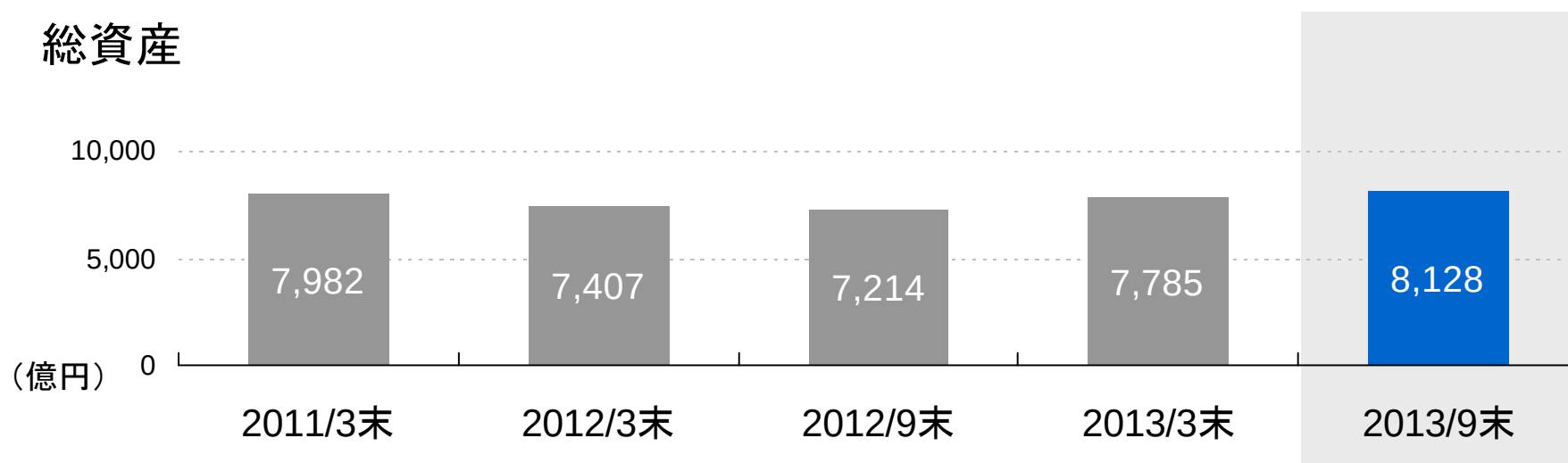
營業利益増減要因分析

(億円)

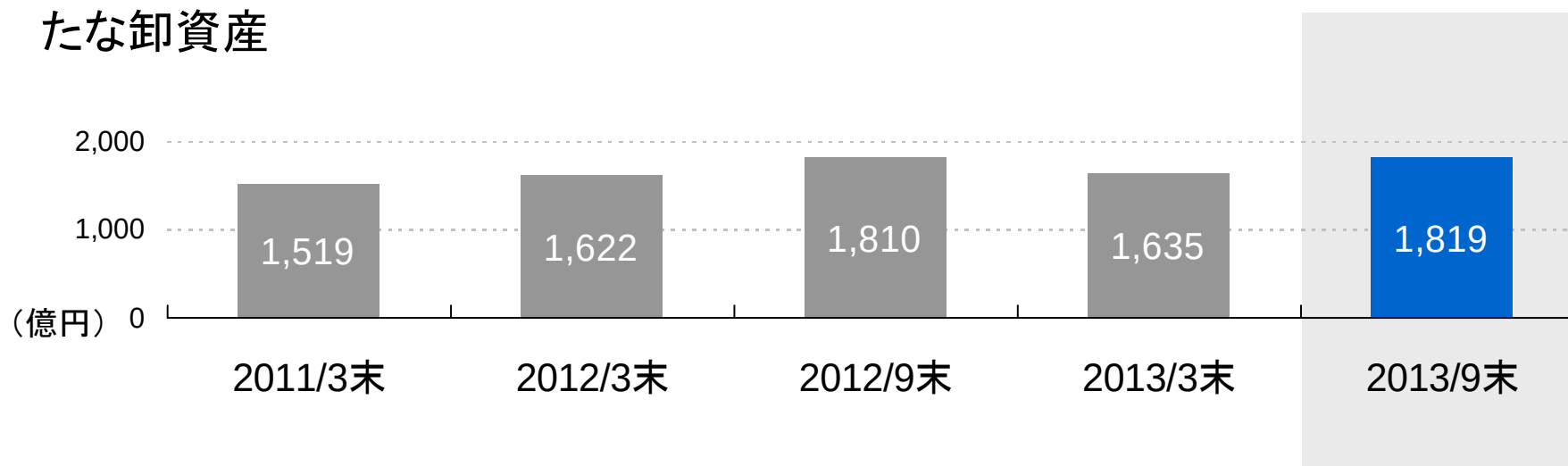


貸借対照表主要項目推移

総資産

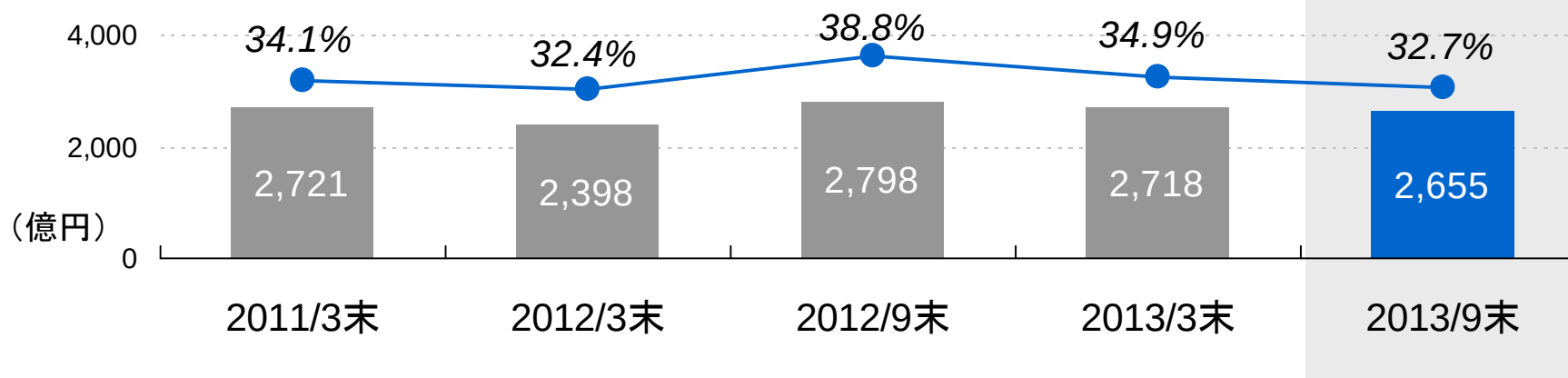


たな卸資産

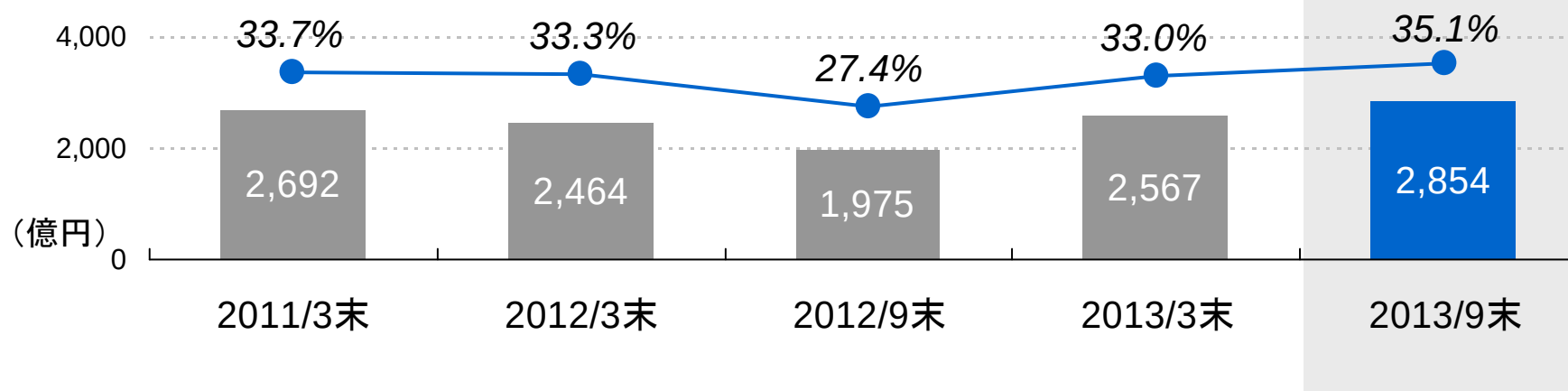


貸借対照表主要項目推移

有利子負債・有利子負債依存度



自己資本・自己資本比率



*有利子負債:リース負債を含む

*自己資本:純資産合計-少数株主持分

1) 2013年度 第2四半期決算

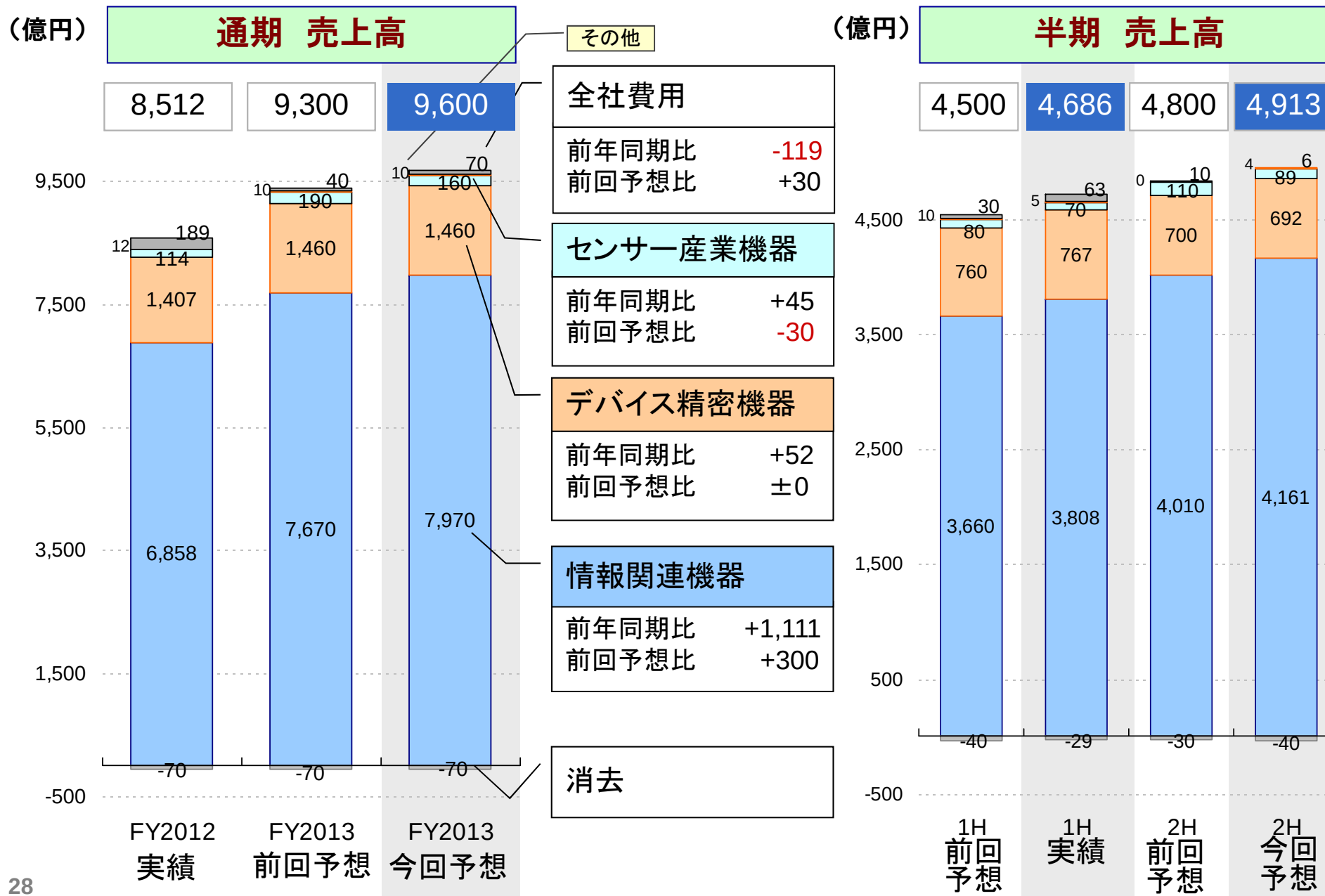
2) 2013年度 業績予想

2013年度業績予想

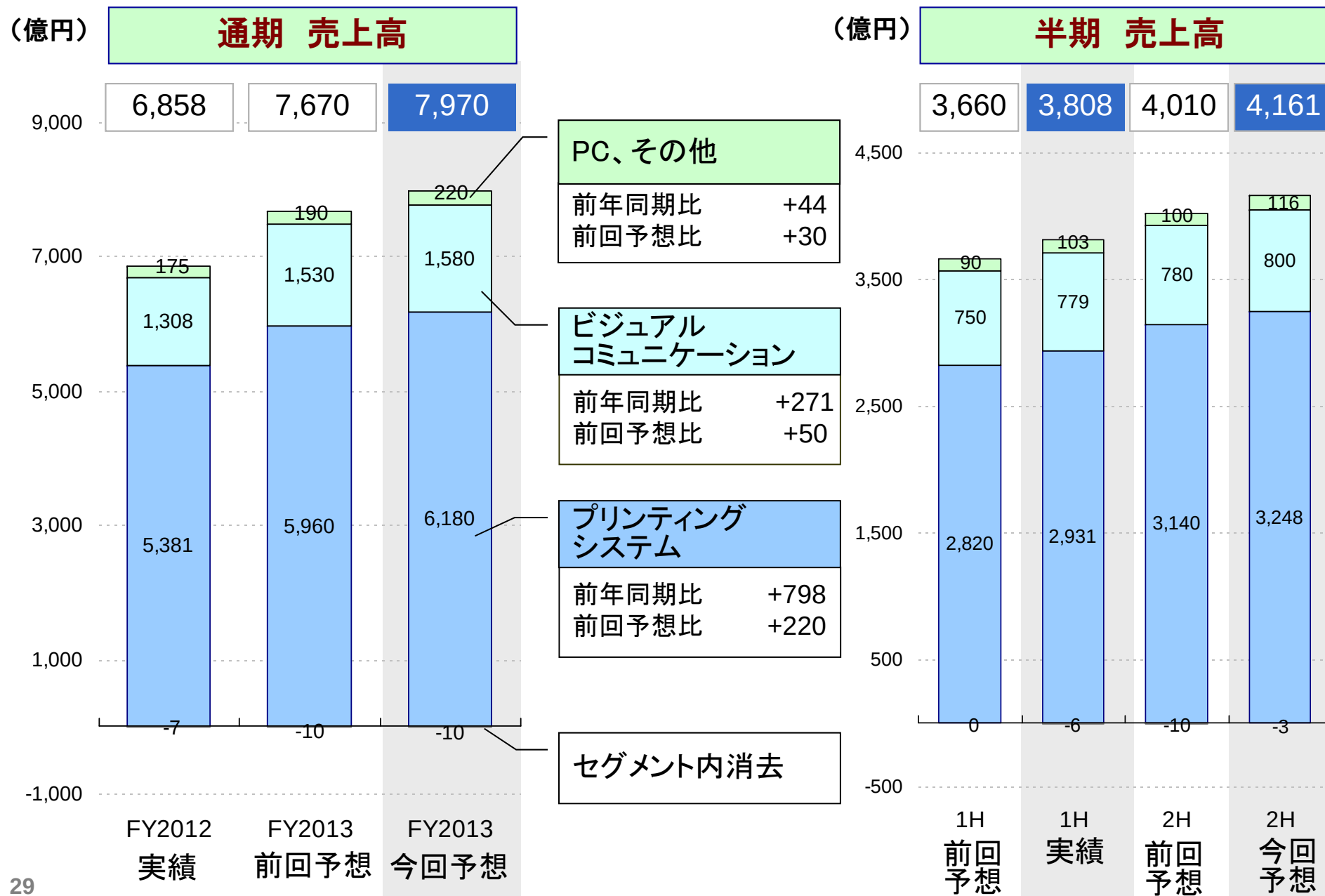
(億円)		2012年度		2013年度				増減額 / 増減率	
		実績	%	7/31予想	%	今回予想	%	前期実績比	前回予想比
売上高		8,512	-	9,300	-	9,600	-	1,087 +12.8%	+300 +3.2%
営業利益		212	2.5%	370	4.0%	580	6.0%	+367 +172.9%	+210 +56.8%
経常利益		176	2.1%	330	3.5%	550	5.7%	+373 +212.0%	+220 +66.7%
税引前利益		△34	-0.4%	260	2.8%	480	5.0%	+514 -	+220 +84.6%
当期純利益		△100	-1.2%	150	1.6%	340	3.5%	+440 -	+190 +126.7%
EPS		△56.41 円		83.85 円		190.06 円			
換 算 レ ー ト	USD	83.11円		92.00円		97.00円		今回予想 3Q以降の予想前提レート USD: 95.00円 EUR: 125.00円	
	EUR	107.14円		122.00円		127.00円			

前回予想 第2四半期以降の予想前提レート
USD: 90.00円、EUR: 120.00円

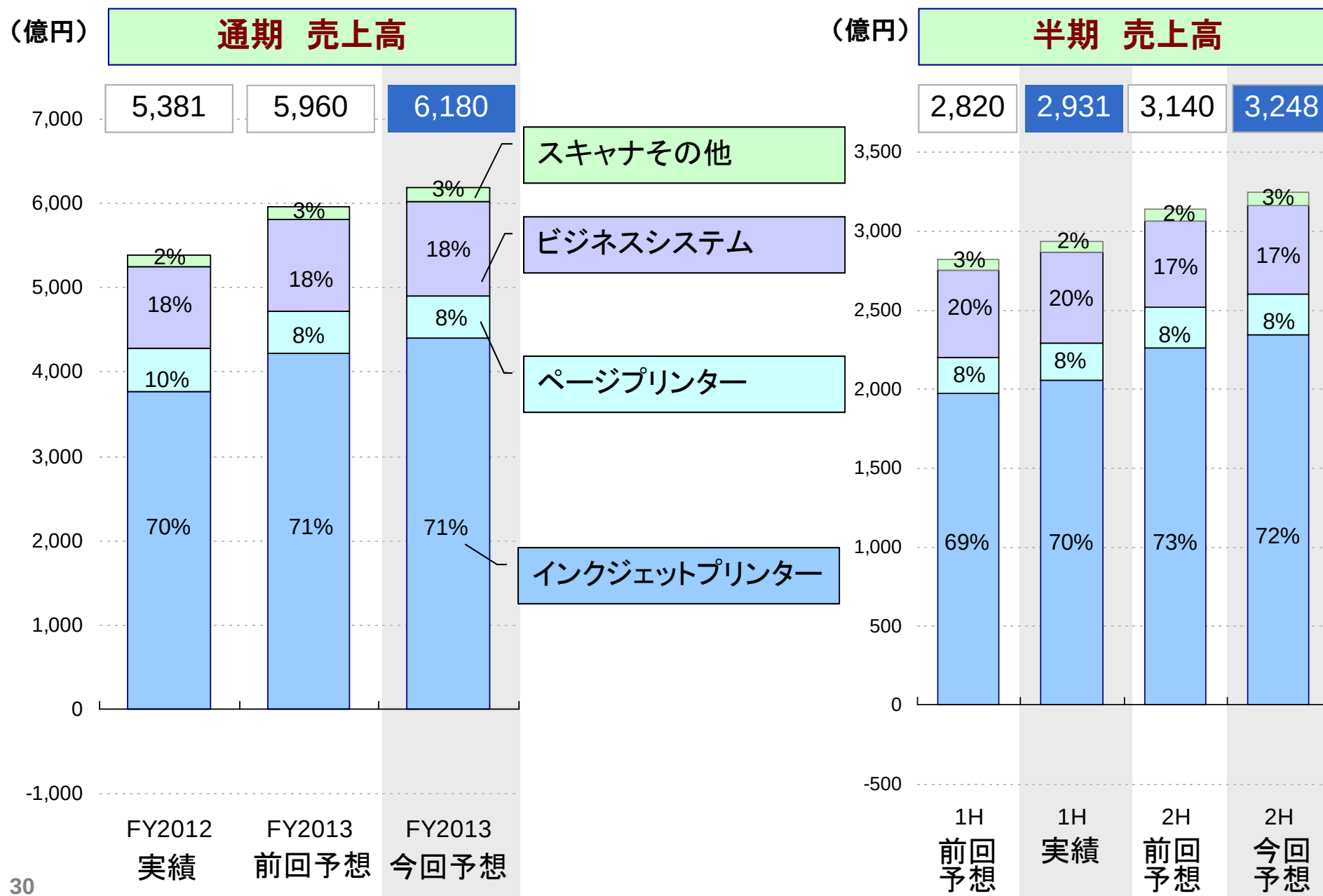
2013年度業績予想(売上高)▶事業セグメント別



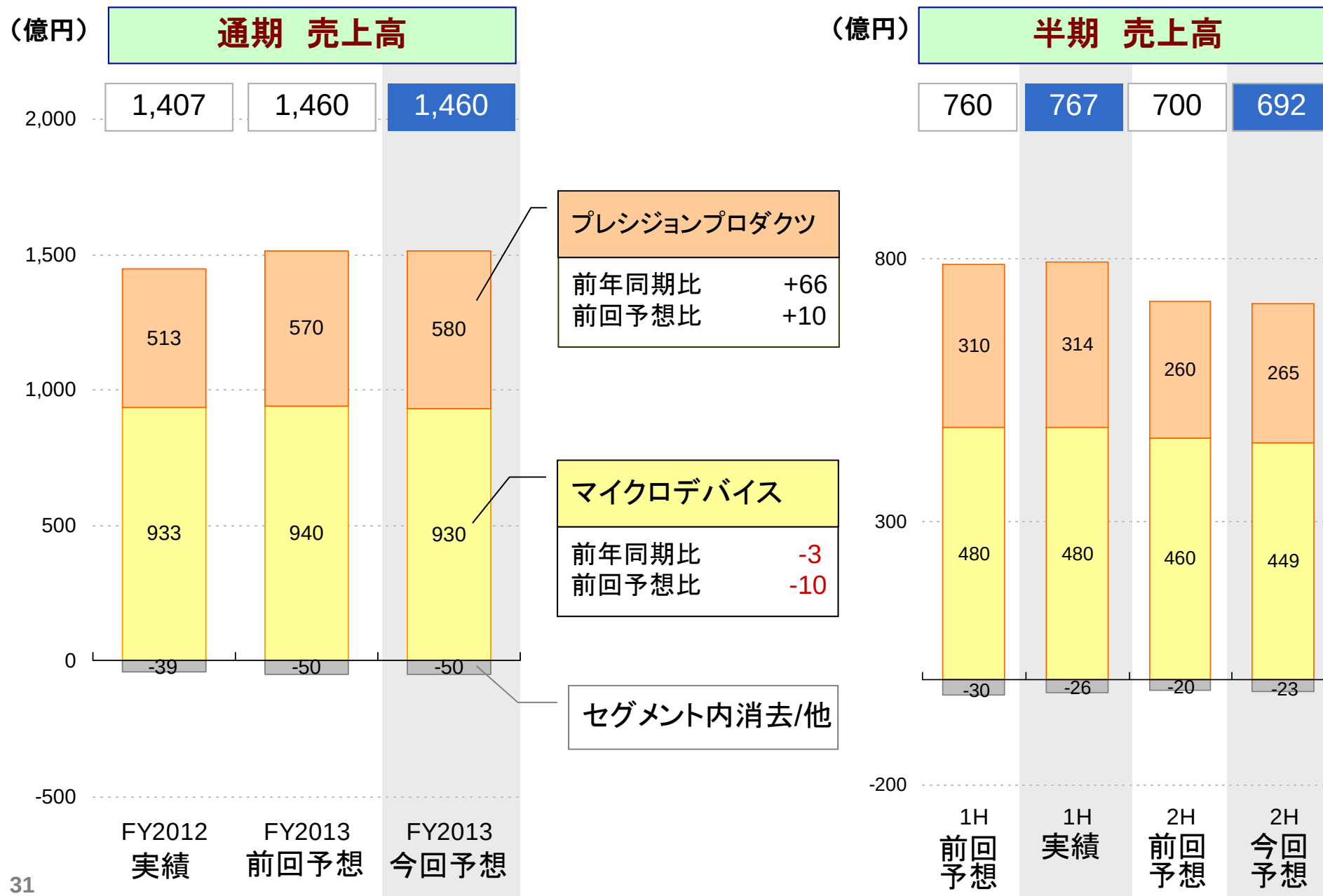
事業別売上高予想 ▶ 情報関連機器セグメント



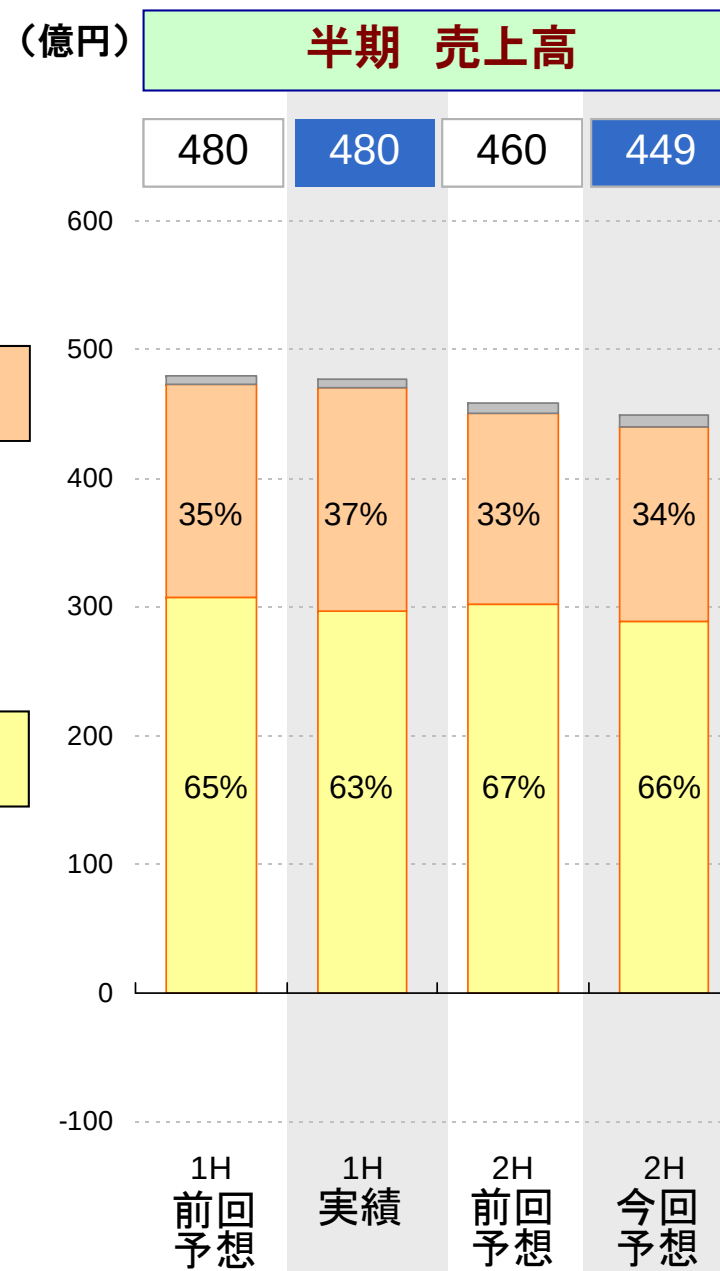
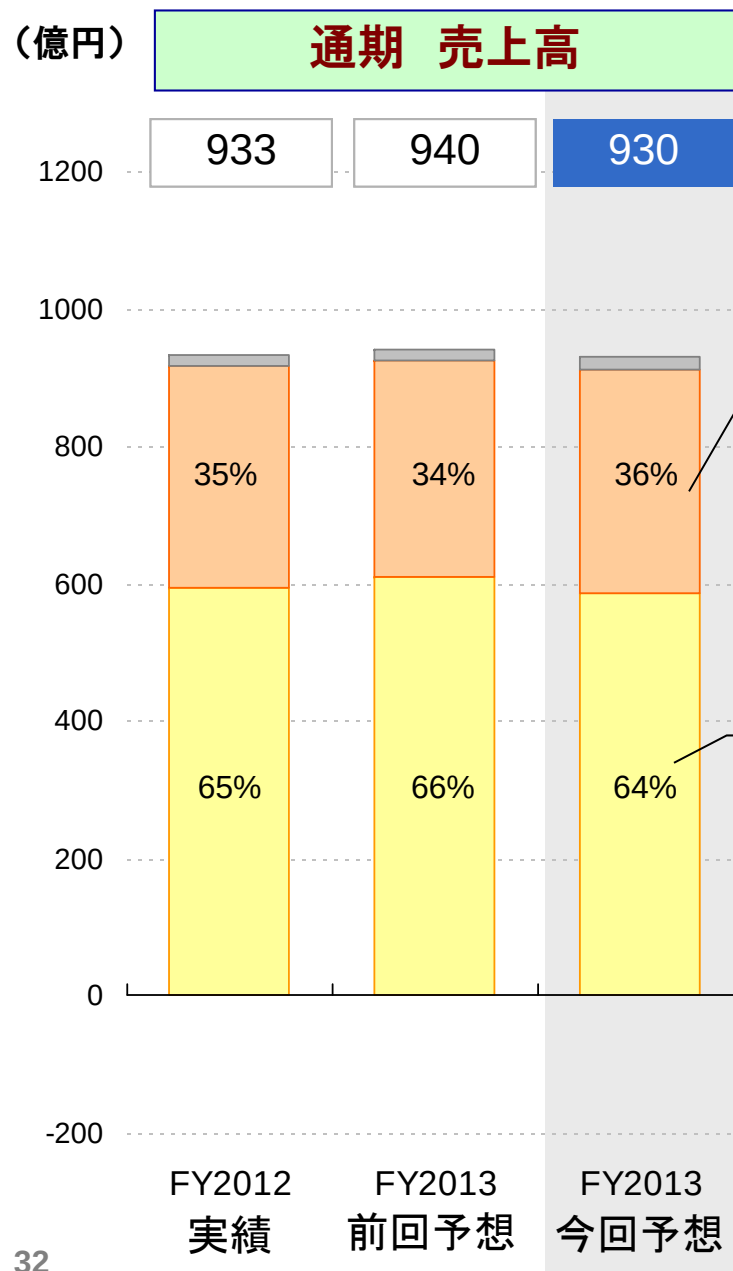
事業別売上高予想 ▶ プリンティングシステム事業



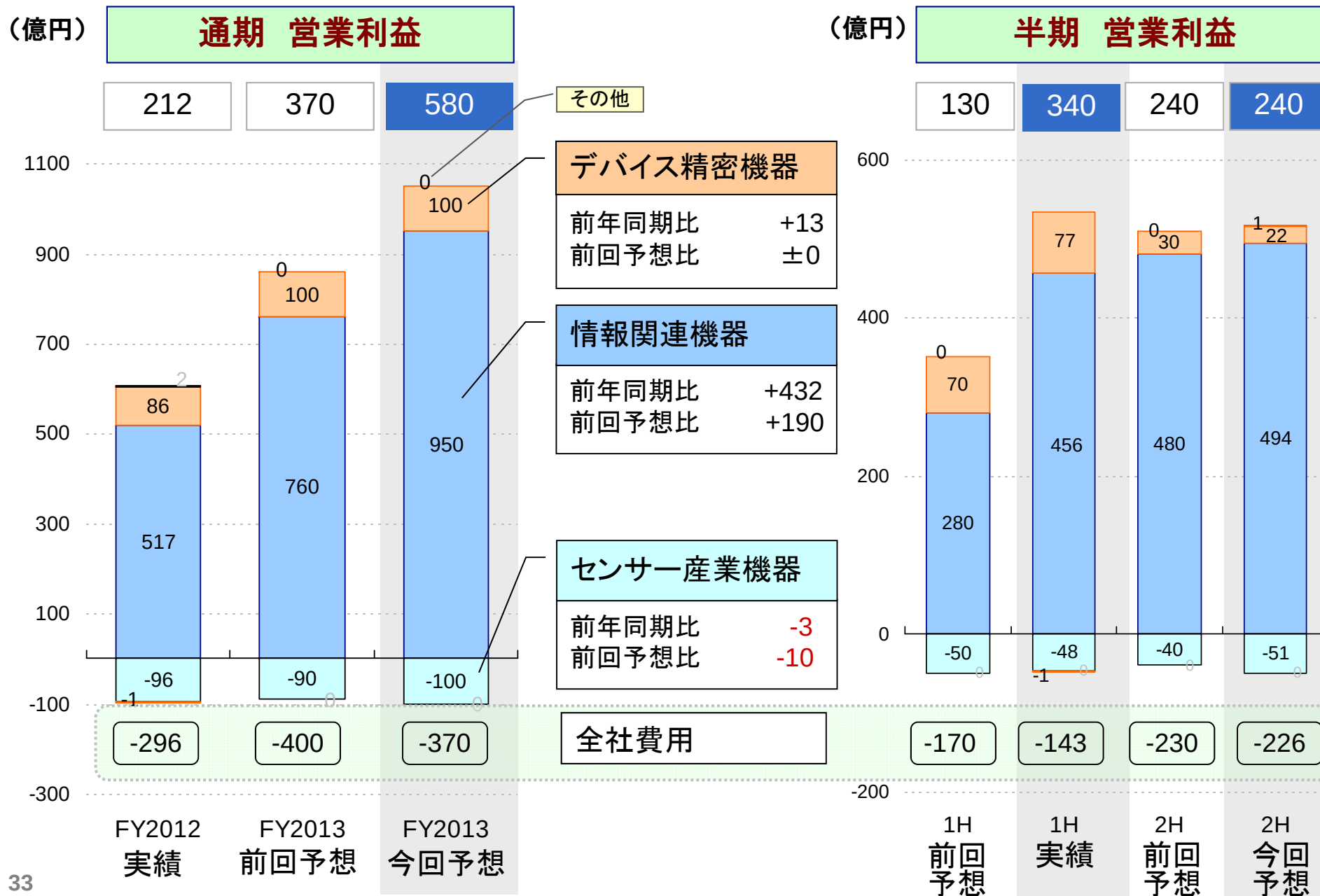
事業別売上高予想 ▶ デバイス精密機器セグメント



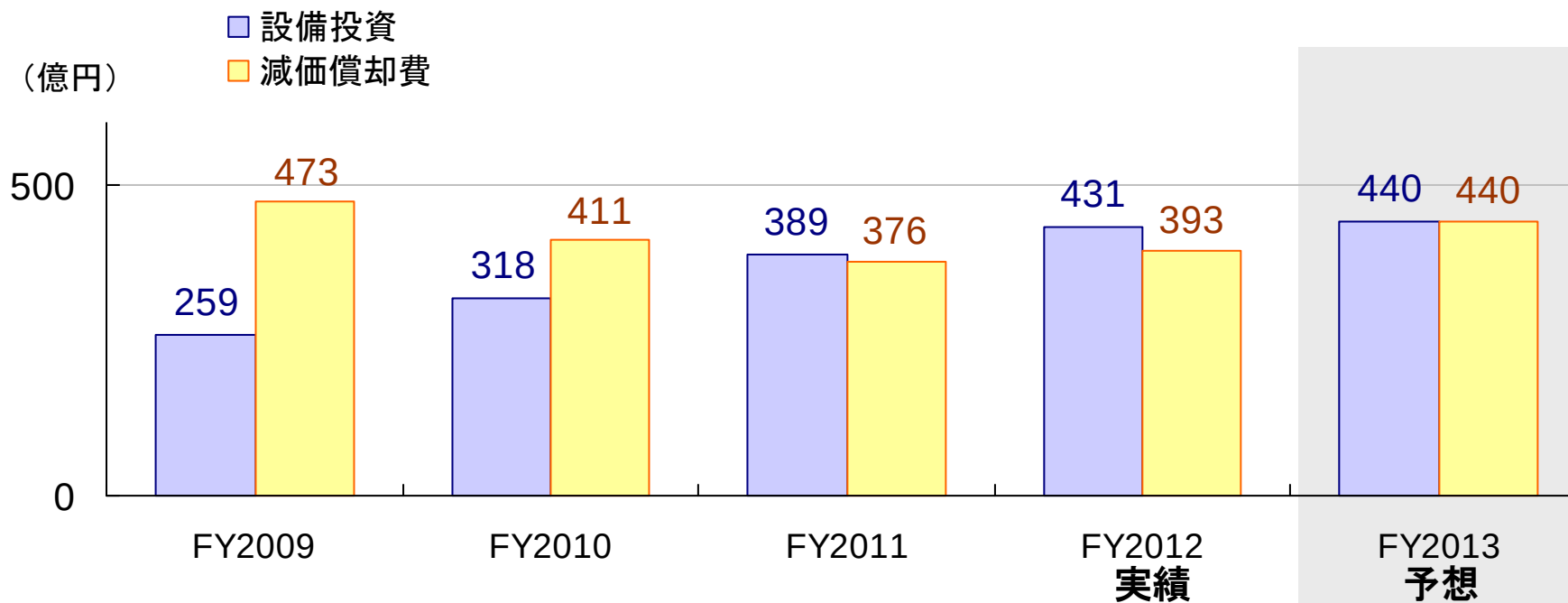
事業別売上高予想 ▶ マイクロデバイス事業



2013年度業績予想(営業利益)▶事業セグメント別



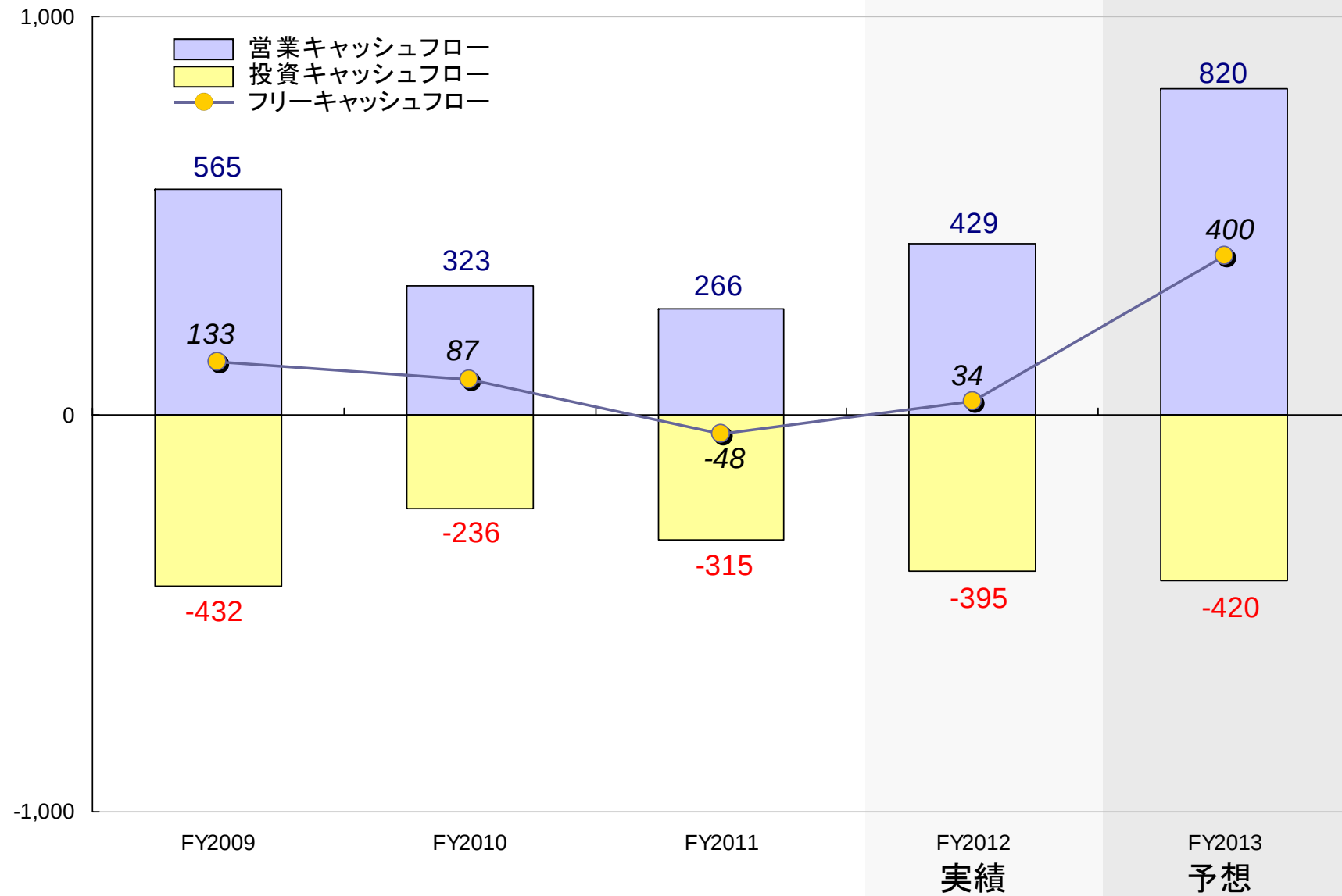
設備投資・減価償却費予想



<セグメント別内訳>	FY2012実績		FY2013予想	
	設備投資	減価償却費	設備投資	減価償却費
情報関連機器	334	263	300	310
デバイス精密機器	67	80	110	90
センサー産業機器	5	5	10	10
その他・全社費用	24	43	20	30

フリーキャッシュフロー予想

(億円)



主な経営指標の推移

(%)

